

“今できる”を考える 生活機能維持向上のための 連携、福祉機器(ロボット)の活用 ～コロナ禍でのそれぞれの取組～

2020.

10 / 21
[水]

14:30→16:00
(受付14:00～)

WEB開催



ZOOMにて配信します

※申込みメールアドレスに
URLを送信します



令和2年度 京都府機能訓練指導員等研修会

報告1 「夕凧の里 機能訓練指導員の歴史 ～施設全体で取り組んだ7年間～」

社会福祉法人よつば会 特別養護老人ホーム夕凧の里
施設長 高橋 洋平 氏
機能訓練指導員(看護師) 松岡 久恵 氏

報告2 「多職種と連携した生活の質向上へのアプローチ ～わたしの施設の場合～」

社会福祉法人青谷福祉会 特別養護老人ホーム加茂の里
機能訓練指導員(作業療法士) 藤井 淳子 氏

報告3 「京都市老人福祉施設協議会(市老協) 各施設の現状及び今後の活動について」

京都市老人福祉施設協議会 リハ部会 運営委員長
社会福祉法人同和園 特別養護老人ホーム同和園
機能訓練指導員(理学療法士) 藤田 光生 氏

情報交換「笑顔と生きがいのある施設をめざして」

報告後、グループに分かれて
参加施設の 連携、福祉用具(ロボット)活用、コロナ禍での対応
について情報交換の時間を設けています。

対象者 機能訓練指導員、特養等で
リハビリテーション提供に
携わっているリーダー、介護職
施設長等

参加費 無料

申込方法 ① QRコードで申込フォームから申込み



② E-mailによる申込み

③ 当センターホームページの
申込フォームから申込み

詳細は裏面をご覧ください

〆切 令和2年10月14日(水)

主催  京都府

問合せ先 京都府リハビリテーション支援センター 担当：乃美、太田
(中丹・丹後担当)：山元・上田

TEL 075-251-5399 / E-mail rehabili@pref.kyoto.lg.jp
TEL 0773-75-7557

「“今できる”を考える 生活機能維持向上のための
連携、福祉機器（ロボット）の活用 ～コロナ禍でのそれぞれの取組～」
申込方法

以下の①～③のいずれかの方法でお申し込みください。

① 携帯電話  から
こちらのQRコードを読み取り
申込フォームから申し込み！




② E-mail (rehabili@pref.kyoto.lg.jp) で
以下の必要事項を記入し申し込み



必要事項

1. 氏名、 2. ZoomのURLを送るE-mailアドレス 3. 勤務地の市町村
4. 所属施設名・所属部署 5. TEL 6. 職種 7. 役職

※件名を「機能訓練指導員等研修申込み」としてください

③  京都府リハビリテーション支援センター
ホームページから申し込み！

※注意事項※

参加費は無料です～


※ Webでの開催となりますので、同じ施設であっても必ずお一人ずつお申し込みをお願いします。なお、同じ施設で1端末（パソコン1台）を使用し、複数名受講の場合は申込み時にその旨を備考としてご記入ください（例 ○○と2名で参加）。

※ 研修に参加するためのURLを研修のおおよそ5日前までにお申し込みいただいたメールアドレスにお送りいたしますので、以下のメールアドレスが受信できるように設定をお願いします。
（お送りしても届かない場合は、対応しかねますのでご了承ください）



切 令和2年 10 月 14 日（水）



問合せ先  京都府健康福祉部リハビリテーション支援センター

〒602-8566 京都市上京区河原町通広小路上ル梶井町465（京都府立医科大学内）

TEL : 075 - 251-5399 E-mail : rehabili@pref.kyoto.lg.jp

URL : <http://www.pref.kyoto.jp/rehabili/>